

令和5年度第2回南区協議会次第

日時：令和5年5月24日（水）午後1時30分から
会場：南区役所 3階 大会議室

1 開会

2 議事

協議事項

(1) 令和4年度地域力向上事業（助成事業）の事後評価について
【区振興課】

(2) 令和5年度南区地域力向上事業の提案について
・南区わが町文化史のデジタル化
・南区地域愛称マップ作製事業
【区民生活課】

3 その他

- ・次回の開催予定
第3回：令和5年6月23日（金）
（午後1時30分から 南区役所3階大会議室にて）
- ・令和5年度区協議会委員研修会（希望者のみ）
令和5年6月5日（月）
（午後1時15分から午後4時30分 あいホール）

4 閉会

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和5年度南区地域力向上事業（南区わが町文化史のデジタル化）の提案について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>地域力向上事業とは、市民協働の手法により住みよい地域社会を実現するため、市が実施又は支援する区の特性を活かした事業や課題を解決する事業である。</p> <p>○旧浜松市の市立公民館5館（南陽、五島、白脇、新津、可美）が地域住民と協働で刊行した「わが町文化史」をデジタル化し、インターネット上に公開することで、それぞれの地域文化を市内外の人に広く周知するもの。</p>				
対象の区協議会	南区協議会				
内 容	<p>5冊のわが町文化史をスキャニング(約1,700ページ)し、たものを電子書籍化する。</p> <p>目次のデータ化により、書籍では不可能であった検索機能を持たせ、より簡便に必要なデータにアクセスできるようになる。</p> <p>浜松市立中央図書館文化遺産デジタルアーカイブに登録。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・わが町文化史内訳 「水と光と緑のデルタ」南陽地区 「潮かおる浜の里」新津地区 「しらわき川と海に育まれて」白脇地区 「太陽と潮風五島遠州浜」五島地区 「美しかる可き里」可美地区 				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	南区区民生活課	担当者	野嶋	電話	425-1382

第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和5年度南区地域力向上事業（南区地域愛称マップ作製事業）の提案について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>地域力向上事業とは、市民協働の手法により住みよい地域社会を実現するため、市が実施又は支援する区の特性を活かした事業や課題を解決する事業である。</p> <p>○各地域に設置してから約30年が経過して老朽化やすでに撤去した愛称標識（史跡、通りの名称等）を次の世代に継承できるように位置情報などがわかるマップを南区内4地区で作成するもの。</p>				
対象の区協議会	南区協議会				
内 容	<p>協働センターのコミュニティ担当職員が企画し、自治会をはじめとした地域の皆さんと協働で地域愛称マップを作成し、地図上に愛称標識や史跡等の位置を表記。</p> <p>A4判 各地区1,000部作製 南区役所、協働センター配架 公式ホームページ公開</p> <p>地図と位置情報を連動させる技術により、表記してあるQRコードを読み込むことで、経路案内等のサービスを利用できる。</p> <p>・内訳 河輪地区 新津地区 五島地区 飯田地区</p>				
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)					
担当課	南区区民生活課	担当者	野嶋	電話	425-1382



事業目的

公民館5館(南陽、五島、白脇、新津、可美)が刊行した「わが町文化史」をデジタル化し、インターネット上に公開することで、それぞれの地域文化を市内外の人に広く周知するもの。

概要

【名称】

わが町文化史のデジタル化

【内容】

- 1 内容をスキャンし、電子書籍化
5冊分約1,700ページ
浜松市立中央図書館浜松市文化遺産デジタルアーカイブ
登録

【効果】

1 デジタル化した資料を公開することで、貴重な地域の歴史、文化、生活、産業、伝説等が図書館に行かなくてもWEB上で閲覧できる。

【内訳】

- 1 「水と光と緑のデルタ」 南陽地区
- 2 「太陽と潮風五島遠州浜」 五島地区
- 3 「しώραき川と海に育まれて」 白脇地区
- 4 「潮かおる浜の里」 新津地区
- 5 「美しかる可き里」 可美地区



南区地域愛称マップ作製事業

地域力向上事業(区民活動・文化振興事業)

令和5年度 予算額 462千円
(前年度 予算額 259千円)



事業目的

設置してから約30年が経過して老朽化やすでに撤去した愛称標識(史跡、通りの名称等)を次の世代に継承できるように位置情報などがわかるマップを南区内4地区で作成するもの。

概要

【名称】

地域愛称マップ作製

【内容】

- 1 協働センターのコミュニティ担当職員が企画し、自治会をはじめとした地域の皆さんと協働で地域愛称マップを作成し、地図上に、愛称標識や史跡等の位置を表記。

A4判 各地区1000部作製

南区役所、協働センター配架

公式ホームページ公開

【効果】

- 1 地図と位置情報を連動させる技術により、表記してあるQRコードを読み込むことで、経路案内等のサービスを利用できます。

【内訳】

- 1 河輪地区
- 2 新津地区
- 3 五島地区
- 4 飯田地区



第9号様式

区 協 議 会

区 分	<input type="checkbox"/> 諮問事項 <input checked="" type="checkbox"/> 協議事項 <input type="checkbox"/> 報告事項				
件 名	令和4年度南区地域力向上事業（助成事業）の事後評価について				
事業の概要 (背景、経緯、 現状、課題等)	<p>地域力向上事業とは、市民協働の手法により住みよい地域社会を実現するため、市が実施又は支援する区の特徴を活かした事業や課題を解決する事業である。</p> <p>○市民提案による住みよい地域づくり助成事業 団体の提案に基づき、市が公益上の必要を認め、団体が主体的に取り組む事業に対し市から補助金を交付することで、効果が期待できる事業</p> <p>浜松市地域力向上事業実施要綱第10条第1項に基づき、実施した助成事業について、区行政推進会議及び区協議会で評価を行う。</p>				
対象の区協議会	南区協議会				
内 容	令和4年度に助成した南区地域力向上事業（助成事業）の事後評価について、区協議会の意見を伺うもの。 <実施事業>				
	No.	事業名	実施団体		
	1	ビーチバレーボール聖地化への競技人口拡大事業 2024Sanctuary 計画	浜松市ビーチバレーボール連盟		
	2	スポーツ寺子屋 in 遠州灘海浜公園-風車公園-	スポーツ寺子屋 in 遠州灘海浜公園プロジェクト		
	3	特殊詐欺の被害防止啓発活動	新津地区まちづくり推進協議会		
	4	地域のプラットフォーム～みんなの困りごと引き受け隊～	特定非営利活動法人てくてく		
	5	南区における多世代コミュニティの課題・ニーズ調査	浜松介護サポートりらねっと		
備 考 (答申・協議結果を得たい 時期、今後の予定など)	事後評価（案）は、別添 評価シート のとおり。				
担当課	南区区振興課	担当者	森田、西脇、二橋	電話	425-1120

地域力向上事業（助成事業）評価シート

別紙

<令和4年度> （ 南区 区振興課 ）

事業名	ビーチバレーボール聖地化への競技人口拡大事業 2024Sanctuary 計画			
実施団体名	浜松市ビーチバレーボール連盟			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・浜松市が進める日本最大規模のビーチコート完成に合わせ、ビーチバレーボールの競技人口を拡大 ・南区のビーチバレーボール聖地化を目指す。 			
事業の成果 (内容)	<p>1 大会（JBA シリーズ【聖地浜松杯】）の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年4月22日～24日 ・参加者 64人 <p style="margin-left: 20px;">※参加選手との体験スクールは雨天のため中止</p> <p>2 大会（中高生）の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年6月25日 ・参加者 中高生 計64人 <p>3 Jr 練習会の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年11月19日 他6回 ・参加者 中高生 計72人 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・大会では、前年度を上回る参加者の確保ができ、浜松市のビーチ・マリンスポーツの聖地化の取り組みを、市民及び全国のビーチバレーボール関係者に伝える一助となった。 ・スクール及び観戦を通じて、中高生がビーチバレーボールの楽しさを知り、興味を持つきっかけとなった。 ・年間を通してビーチバレーボールを楽しむ機会を提供することができた。 			
総事業費 (円)	2, 244, 268	補助金額 (円)	897, 000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 南区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
大会は前年度を上回る参加者数となり、大会開催の定着化が図られた、引き続き、競技自体の魅力の発信と競技人口の拡大への取り組みを期待する。				

<聖地浜松杯の様子>



地域力向上事業（助成事業）評価シート

別紙

<令和4年度> （ 南区 区振興課 ）

事業名	スポーツ寺子屋 in 遠州灘海浜公園-風車公園-			
実施団体名	スポーツ寺子屋 in 遠州灘海浜公園プロジェクト			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代に対しスポーツの機会を提供する。 ・定期的な活動を通じた公園来園者の定着、愛着創出を図る。 ・SNSを通じて南区・中田島地区の魅力発信。 			
事業の成果 (内容)	<p>1 スポーツ寺子屋の開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開催日 令和4年4月1日～令和5年3月31日 毎週第2、4土曜日に実施（20回実施） ※3回分中止（12月24日,1月14日,28日） ・参加者 172名 ・内容 多世代を対象としたスポーツ教室を実施。様々な種目の講師を招きスポーツの機会を提供した。 (教室一覧) ボクササイズ、かけっこ教室、ヨガ教室、 バスケットボールエクササイズ <p>2 SNSでの情報発信</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間を通してインスタグラムで情報発信を行った。 ・投稿回数 69回 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域住民に対しスポーツをするきっかけづくりとなった。 ・年間を通じて開催し、参加者の満足度も高く事業を定着させることができた。 			
総事業費 (円)	1, 217, 536	補助金額 (円)	608, 000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 南区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
事業規模が当初想定を下回っており、今後は参加者への効果的な告知、動員等効率的な運営を期待する。				

みんなで気軽にスポーツ!

スポーツ 寺子屋

in 遠州灘 海浜公園
～風車公園～

自然に囲まれて心も体もリフレッシュしませんか?
江戸時代に地域に根付いた学びの場「寺子屋」、この地に気軽に楽しく身体を動かせる「寺子屋」があってもいい... 遠州灘の海風を感じ、中田島の開放された空間、素敵な場所が「寺子屋」の舞台... さあ一緒に、スポーツをしましょう。



ヨガ講師
安岡さや香

3歳から、バレエ・ダンスを習う。大学卒業後、劇団四季入団。退団後、全米ヨガアライアンス取得。結婚を機に地元浜松へ帰省。指導にあたった。



かけっこ講師
疋田 裕己

16年間陸上競技に打ち込む。学生時10000m2位。卒業後、スズキアスリートクラブで活動。引退後は(株)TOMORUNで長距離コーチとして指導にあたった。



ボクシング講師
大庭 宏之

株式会社Active 代表取締役。習田市出身、浜松市在住。最上位のA級ライセンス元プロボクサー。現役を経てトレーナーとしてチャンピオンを目指す若者を育成する。セオリーにこだわった個別指導のノウハウを確立し、2018年9月より「浜松まちなかボクシング&フィットネス」を開講。

バスケットボール講師
浜松学院大学
バスケットボール部



2018年に創部され、2019年に第90回 東海学生バスケットボール リーグ戦(3部リーグ)優勝し2部昇格。2021年には1部に昇格。「全身全力」をスローガンに関わる全ての人に笑顔と活力を与えるためにインカレ出場を目指している。

申込：QRコードよりエントリー
会場：遠州灘海浜公園～風車公園～ 風車前で受付
参加費：1教室 500円
対象：幼児・小学生から中学生・大人まで

駐車場
あります
誰でも参加
出来ます!

※障害保険内で求償します。

スケジュール

月	日(土)	8:30～ヨガ	9:00～かけっこ	9:30～バスケットボールエクササイズ
4月	9日(土)	●8:30～ヨガ	●9:00～かけっこ	●9:30～バスケットボールエクササイズ
	23日(土)	●8:30～ヨガ	●9:00～かけっこ	●9:30～バスケットボールエクササイズ
5月	14日(土)	●8:30～ヨガ	●9:00～かけっこ	●9:30～バスケットボールエクササイズ
	28日(土)	●8:30～ヨガ	●9:00～ボクササイズ	●9:30～バスケットボールエクササイズ
6月	11日(土)	●8:30～ヨガ	●9:00～かけっこ	●9:30～バスケットボールエクササイズ
	25日(土)	●8:30～ヨガ	●9:00～ボクササイズ	●9:30～バスケットボールエクササイズ

MAP





**応募
フォームは
こちら! →**



Google form

連絡先

メール:sportsterakoya@gmail.com
TEL:080-9800-8772




Instagram Twitter

[主催] スポーツ寺子屋in遠州灘海浜公園プロジェクト 令和4年浜松市南区 地域力向上事業

<事業実施の様子>



足田さん（右）と一緒に短距離走の練習をする親子
＝浜松市南区

スポーツ寺子屋 開講

遠州灘 親子で陸上練習
海浜公園

「スポーツ寺子屋」を練習した。遠州灘海浜公園フロア市内の陸上教室「トシエクト」が23日、浜モラン」の正田裕己が松市南区の同公園で始めた。地元スポーツ部の学生が講師を務めた。正田さんはミニハットの指導者らが運動の基礎的技術や楽しさを伝える教室で、初を指導し、足を高く上げた。陸上バスケットボールの走り高を高めるコツ

を伝えた。
トモランと浜松公園緑地協会が南区の地域力向上事業として企画した。6月まで第2、第4土曜に開催し、年齢を問わず誰でも参加できる。

天竜区龍山町で浜響コンサート
来月29日
浜松市天竜区の龍山地区文化振興事業実行委員会は5月20日、浜松交響楽団による演奏会「森林ふれあいコンサート」を同区龍山町の龍山森林文化会館で開く。

モーツァルトやビルディの楽曲をはじめ、春をテーマにした童謡のメドレーなどを披露する。

午後2時開演。入は無料で、整理券が必要。問い合わせは同（電053）（0680331）、または山脇センターへ

<アンケート結果>

問 1: 寺子屋の満足度について

	人数	割合
満足	17	68%
どちらかと言えば満足	8	32%
どちらかと言えば不満	0	0%
不満	0	0%
合計	25	100%

問 2: 満足の理由(複数回答)

	人数	割合
誰でも出来るスポーツだから	15	28%
しっかり教えていただけたから	12	23%
広いスペースで活動できたから	8	15%
色々な方と話せたから	5	9%
楽しく参加できたから	4	8%
思いっきり声が出せたから	4	8%
実施時間がちょうど良かったから	3	6%
自分のペースで出来たから	1	2%
同伴の子供が楽しそうだったから	1	2%
合計	53	100%

地域力向上事業（助成事業）評価シート

別紙

<令和4年度> （ 南区 区振興課 ）

事業名	地域のプラットフォーム～みんなの困りごと引き受け隊～			
実施団体名	特定非営利活動法人 てくてく			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・増加する問題を抱える若者や中高年（ひきこもりや不登校児童等）が地域でお互いに支え合いながら安心して暮らせるプラットフォームを作ること ・地域コミュニティの醸成のため 			
事業の成果（内容）	<p>1 講演会・シンポジウム</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 令和4年7月31日 ・内 容 8050 問題について専門家を招き講演及びシンポジウムを実施した。 ・参加者 31 人 <p>2 相談会・健康講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 ①令和4年9月25日 ②10月23日 ③11月27日 ④12月11日 ・内 容 地域の専門家を招き、健康相談等を実施した。 ・参加者 ①6人 ②4人 ③3人 ④4人 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業全体で48名の参加者があった。 ・講演会の実施を通じ、地域にひきこもり問題について考える場をつくることができた。 ・今後のプラットフォーム化に向け、基礎資料を集めることができた。 ・専門家と直接相談することで、参加者の健康意識が高まった。 			
総事業費（円）	153,501	補助金額（円）	76,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 南区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
ひきこもり問題を地域で共有する機会となった。継続した活動を期待する。				

<参加者の感想等>

【8050講演会アンケート結果（抜粋）】

①印象に残ったことや、印象に残った言葉（感想）

- ・困ったと声をあげることが大事、変わっていくきっかけとなる。
- ・8050になってからでは遅すぎる。なる前につながる。
- ・多くの居場所が必要
- ・ひきこもっているのは生きようとしていることは、衝撃的だった。ひきこもるという行為をポジティブにとらえていてとても良い言葉だと思った。
- ・自立＝依存先をふやすこと
- ・支援者が孤立しないこと。つながること。
- ・多様な生き方、ありのままをうけいれ寄り添える優しい人材、受け皿が大切。
- ・友人の紹介で参加しました。身近な問題として考えたことがない問題でしたがいろんな事を考えさせられました。
- ・今日のシンポジウムの参加者が関係ないと思っていたのに、深くかかわっていたことを知りました。勉強になりました。
- ・自分を支え奮い立たせてくれる人（理解者）を求めている。（ひきこもり、障がい、高齢者などフィールドを問わず支援者が絶対に忘れてはいけないことだと思います。）
- ・8050問題が多いこの現実に関係津していけばよいか大変本質をついたお話を聴けてよかった。

②ひきこもり支援に望むこと。必要なこと。

- ・いろんな形の居場所 身近な居場所 孤立させないような居場所
- ・本人に寄り添って一緒に行動してくれる人の存在（人的サービス）
- ・相談先、相談窓口の充実 ・土日祝、夜間でも相談できる窓口を設ける。
- ・ひきこもりは家族支援と言われている。家族を通して、情報発信しない当事者とどのようにつながっていくのか悩んでいるけど、つながり続ける関係づくりが大切だと思う。
- ・家族会はピアな存在。もっと他機関と連携してピアの力を役立てたい。

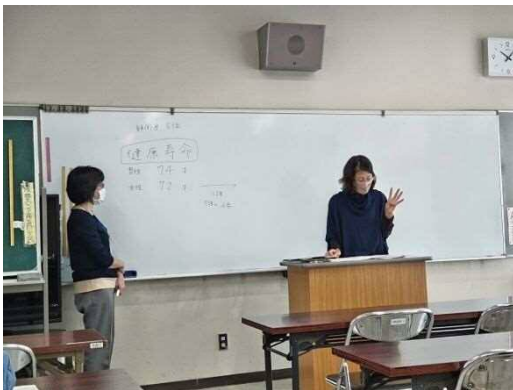
【相談会アンケート（感想等抜粋）】

- ・バランスよく食べることの大切さを学んだ。 ・日頃の食事を振り返ることができた。
- ・レシピが新鮮で、作ってみようと思えた。
- ・会の存在を知ることができてよかった。気になる知り合いに紹介したい。
- ・首、肩を始め、腰や足など椅子に座ってできるストレッチを教えてもらい、気持ちよく身体を動かすことができた。家でもやってみたい。
- ・相談窓口を教えてもらえて良かった。思い切って来て良かった。
- ・自律神経に良い体操を具体的に教えてもらい良かった。
- ・包括支援センターのことが良く分かった。
- ・気軽に相談（話）ができる環境で、新しい発見や気づきがあった。

①講演会&シンポジウム



②相談会 & 健康講座



ひきこもり

不登校

就労困難

介護

8050問題を考える

～ひとりひとりが幸せになるために、困りごとを地域で考えよう～

講演会&シンポジウム

第1部 講演会

講師 池上正樹氏

第2部 シンポジウム

シンポジスト

中森順子氏

地域包括支援センター新津 センター長 鈴木 慎氏
浜松市西・南障がい者相談支援センター

所長 後藤 翔一郎氏

NPO法人 てくてく 理事長 山本洋見氏

当事者 当事者の家族

池上正樹氏

ジャーナリスト。日本文藝家協会会員。

KHJ全国ひきこもり家族会連合会広報担当理事。

「ひきこもり」関係の取材を続け、関連著書も多数。

NHK「クローズアップ現代+」「あさイチ」をはじめ、

テレビやラジオにも多数出演。

中森順子氏

一般社団法人「行動アシストラボ」代表理事。

ファイナンシャルプランナー。家計改善支援員。

「生活困窮者自立支援制度（家計改善支援事業）」を受託し、

家計管理支援に従事。

日時

2022年 7月 31日(日)

13:30(開場13:00)～16:30

会場

可美公園総合センター 第1研修室

〒432-8062 静岡県浜松市南区増楽町920-2 TEL 053-449-1155

参加費

500円（ひきこもり当事者は無料）

定員

60名

対象者

ひきこもり当事者、その家族、支援関係者
8050問題に関心のある方

お申し込み
問い合わせ

NPO法人 てくてく TEL 090-1416-6224

※事前に申し込みをお願いします。

地域力向上事業（助成事業）評価シート

別紙

<令和4年度> （ 南区 区振興課 ）

事業名	特殊詐欺の被害防止啓発活動			
実施団体名	新津地区まちづくり推進協議会			
事業の目的	高齢者を特殊詐欺の被害から守ること。			
事業の成果 (内容)	<p>1 啓発看板の製作、設置 各自治会に配布し、地域のごみ捨て場など人目の付くところに設置を行った。</p> <p>2 パトロールの実施 啓発用マグネットを作成。青パト車に取付、随時パトロールを行った。</p> <p>3 講演会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日時 令和4年11月12日 ・参加者 60名 ・内容 浜松東署署員等による還付金詐欺をテーマとした講演会 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・看板を 50 枚設置することができ、特殊詐欺被害防止につながることを期待される。 ・講演会の実施等で地域住民の防犯意識の向上につながった。 			
総事業費 (円)	149,160	補助金額 (円)	74,000	
評価	項目	ランク		
		A	B	C
	1) 南区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高	普通	低い
4) 費用対効果	高い	普通	低い	
意見等				
住民自らの啓発活動により地域の防犯意識の向上に寄与したと考えられる。地域の課題解決に資する事業であるため、今後も継続的な活動を期待する。				

地域力向上事業完了報告（特殊詐欺の被害防止啓発活動）

防犯まちづくり推進協議会・講演会

令和4年11月12日開催

新津地区防犯まちづくり推進協議会は11月12日、新津協働センターで、防犯講演会を開催しました。

各自治会の役員や関係者ら約60人が出席して防犯・特殊詐欺・交通安全の講演を行いました。

その中で、浜松東署署員が還付金詐欺をテーマとして寸劇を披露。

42年間の交通指導委員として活躍された山本れい子さんの交通安全に関する講話を行いました。

新津地区内の10自治会に『特殊詐欺被害防止推進中』の看板を50枚贈呈しました。



浜松東警察署署員がニセ電話詐欺被害防止の寸劇を披露



『特殊詐欺被害防止推進中』と書かれた看板50枚を新津地区内の10自治会に防犯水野徹会長・交通安全協会原田廣会長より贈呈されました。



新津地区内に南区地域向上事業費を活用して『特殊詐欺被害防止推進中』看板を新津地区地域内に50枚掲示します。



毎月2回実施している青バトに『特殊詐欺被害防止推進中』のマグネットシートを貼り新津地区内を巡回し特殊詐欺被害防止の啓発活動を実施しています。



新津地区内の人の集まる場所を中心に『特殊詐欺被害防止推進中』の看板を掲示しました。



地域力向上事業（助成事業）評価シート

別紙

<令和4年度> （ 南区 区振興課 ）

事業名	南区における多世代コミュニティの課題・ニーズ調査			
実施団体名	浜松介護サポートりらねっと			
事業の目的	<ul style="list-style-type: none"> ・多世代支援のための課題を明確にすること ・調査結果をもとによりニーズに合った支援活動を展開していく ・調査結果を地元の団体等と共有し、事業の参考としてもらう 			
事業の成果 (内容)	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターや障害支援事務所、一般企業、地域住民など広くアンケートの配布を行った。 ・アンケートを基に調査結果を分析。南区の課題等を冊子にまとめた。 ・冊子は地域の団体等に配布を行った。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・冊子は400部作成し、325部配布済み。アンケート結果から南区の多世代支援のための課題を明らかにし、地元団体等に情報の共有をすることができた。 			
総事業費 (円)	200,070	補助金額 (円)	100,000	
評 価	項 目	ランク		
		A	B	C
	1) 南区らしさ	高い	普通	低い
	2) 事業目的の達成度	高い	普通	低い
	3) 財政支援の必要性	高い	普通	低い
	4) 費用対効果	高い	普通	低い
意見等				
調査結果が新たな事業展開に繋がることを期待する。				

<主な冊子の提供先一覧>

- ・浜松社会福祉協議会
- ・各自治会
- ・民生委員
- ・浜松市市議会議員
- ・地域包括支援センター 新津、芳川、三和
- ・相談支援事業所 ひがし、そよ風、あるめりあ、はまかぜ
- ・ここみのおうち
- ・シルバー人材センター
- ・子育てサロン
- ・介護保険 訪問看護事業所
- ・居宅介護支援事業所
- ・アンケートに協力してくださった一般市民 等